**チョウのなかま**



|  |  |
| --- | --- |
| **アオタテハモドキ** | |
| 分布： | 八重山諸島 |
| 生態： | ♂は輝く青色をしているが、♀では茶褐色をしている。 前翅と後翅に２対ずつ目玉模様があり、♀では目玉模様が大きい。 黄色い花を好むようである。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **キタテハ** | |
| **分布：** | *インドシナ半島から中国、台湾、朝鮮半島、日本まで分布* |
| **生態：** | 成虫は早春から晩秋まで見られ、その間に2回-5回ほど発生する |



|  |  |
| --- | --- |
| **オオムラサキ** | |
| **分布：** | 日本を中心として、東アジアに分布 |
| **生態：** | 林の上を滑降しながら堂々と飛び、時には小鳥を追いかけることもある。樹液によく来る |

**チョウのなかま**



|  |  |
| --- | --- |
| **ルリシジミ** | |
| **分布：** | 各地に広く分布し、個体数が多く、出現期も春先から晩秋 |
| **生態：** | 翅の表面は水色～明るい青紫色。 地面で吸水したり、花で吸蜜することが多い。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **サカハチチョウ** | |
| **分布：** | 大阪府でも静岡県でも低山地に広く見られる |
| **生態：** | 春型は、オレンジ色の幾可学模様が特徴的。夏型は、 黒地に黄白色の帯があり、種名の由来 |



|  |  |
| --- | --- |
| **テングチョウ** | |
| 分布： | 本州・四国・九州・沖縄. |
| 生態： | 数年に一度、テングチョウが大発生してエノキの葉が食いつくされ、付近をおびただしい数の成虫が飛び回っているという姿を目にします。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **コムラサキ** | |
| 分布： | 南西諸島を除くほぼ日本全国 |
| 生態： | 雄雌とも[樹液](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%A8%B9%E6%B6%B2)や熟した[果実](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%9E%9C%E5%AE%9F)に誘引され、[花](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E8%8A%B1)にはあまり訪れることがない。 |